

東工大 VG 工大祭 活動報告

1. 実施概要

実施日：2016年10月8日(土)、9日(日)

会場：東工大生協第二食堂(本館地階)

参加者：8名

2. 活動内容

“学内でできるボランティア”をコンセプトに活動している東工大 VG は工大祭で毎年、東北の被災地にある店から名産品を取り寄せそれを販売し、その売り上げを現地へ還元する物産展を行っています。東日本大震災から5年が経つものの復興の進みが滞っている地域が多い中、4月には熊本でも大きな地震があり、甚大な被害となりました。そこで今年物産展では、熊本の経済支援を行うため熊本の物産も販売を行いました。また、昨年までは物産を岩手県山田町のみから取り寄せていたのですが、福島や仙台など、より様々な地域のものも取り扱うことにしました。

当日は多くのお客様に物産展に来ていただき、無事、完売することができました。被災地出身の方にもそうでない方にも、改めて震災と防災について考える機会を提供することができたと感じました。

3. 感想・反省

- ・休憩スペースの座席が足りなかった。
- ・買わないと休憩スペースを利用できないと思われた。
- ・商品のジャンルの統一感が重要だと思った。
- ・提供が間に合わず、ジュースが充分冷えていなかったことがあった。

